

5 第6回認定 地域再生計画の概要(都道府県別)

番号	都道府県名	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域 の範囲	地域再生計画の概要	地域再生 の支援措 置の番号	支援措置の内容
新規計画58件							
1	北海道	当別町	健康食品・地域農産物の活用 による地域活性化プラン	北海道石狩郡当 別町の全域	当別町は北海道石狩平野のほぼ中央部に位置し、農業が基幹産業であるが、近年、農家戸数が減少し、農村地帯の過疎化が進行している。こうした状況のなかで、児童数減少により平成9年度に建築した中小屋小学校在平成18年3月31日に廃校した。このため、この施設を活用し、近隣農家で委託栽培した霊芝を健康食品等に加工し、直販所を兼ねたレストランで提供するとともに、併せて、講演会、料理教室を開催し、地域との交流も図っていくことにより、地域の活性化を目指す。	A0801	・補助金で整備された公立学校の廃校校舎等の転用の弾力化
2	北海道	佐呂間町	地域間交流を通じた地域コミュニティの再生	北海道常呂郡佐 呂間町の区域の 一部 (知来地区)	佐呂間町知来地区は酪農を中心とした農業集落であるが、集落の拠点となっていた知来小学校在廃校となり、地域コミュニティ活動の衰退が懸念されている。そこで、廃校となった小学校校舎を活用し、ふるさと会(同地区出身者で結成する郷土会)を通じた地域間交流事業を展開し地域の活性化を図る。また、学校や郷土資料等の展示による地域文化と歴史の保存に努めながら、地区住民が廃校校舎を自ら管理し、自治会事業等にも活用することにより、地域活動拠点を復活させ、地域コミュニティの再生を図る。	A0801	・補助金で整備された公立学校の廃校校舎等の転用の弾力化
3	北海道	清水町	地域の絆が地域をつくる「絆の郷しもさほろ」構想	北海道上川郡清 水町の全域	清水町下佐幌地域の住民は、高齢化が進展している中で、高齢者相互が支え合い、元気な高齢者が体の不自由な方々などの生活のお手伝いをするシステム作りの実験場兼実践場を立ち上げるため、NPO法人「絆の郷しもさほろ」を結成し、平成17年3月31日に閉校した下佐幌小学校在活動拠点とする地域密着の小規模多機能サービス事業を中心に取り組むこととした。このため清水町は、閉校施設を無償貸与し、NPO法人の活動を支援することにより、相互に連携しながら地域福祉を充実させ、「自然と心が響き合うまち」を目指す。	A0801	・補助金で整備された公立学校の廃校校舎等の転用の弾力化
4	岩手県	岩手県	岩手県産業成長戦略構想 - 潜在力を成長へ -	岩手県の全域	岩手県では、本格的で継続的な人口減少社会に突入し、労働力人口や消費人口の減少により地域経済の縮小を懸念している。このような中、県の基幹産業である自動車関連産業や機械加工など基盤技術の集積を活かした「ものづくり産業」や、我が国固有の生産額を誇る豊富な農林水産資源を生かした「食産業」などを産業成長牽引の柱に据え、県内進出企業による中小企業の育成支援、産学官による共同研究開発、産業人材の育成などを通して、商業やサービス業を含む県内企業を総合的に支援し、本県産業全体の育成を図る。	C0701	・日本政策投資銀行の低利融資等
5	岩手県	宮古市	宮古市「鮭の川よみがえる水永遠(とこしえ)」に再生計画	宮古市の全域	宮古市では、近年、生活様式の変化に伴い、未処理の生活雑排水の流入による河川や海の汚染が目立つようになってきており、基幹産業である水産業においても、漁業生産量の減少等、様々な影響が出てきている。このため、これまで実施していた個人設置型浄化槽事業を市町村設置型浄化槽事業に移行し、汚水処理施設整備の更なる推進を図る。これにより、自然魚が遡上し、水鳥が飛来する自然環境を創出・維持するとともに、農業・漁業振興及び観光産業の活性化を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金
6	岩手県	一戸町	一戸町「地球にやさしく住みやすい環境のまち」再生計画	岩手県二戸郡一 戸町の全域	一戸町は、馬淵川を代表とする清流や西岳山麓の湧水など、豊かな水資源の中、農業を基幹産業として発展してきた。しかし、近年、生活雑排水の増加による河川や農業用排水路の水質汚濁が進み、自然環境や農作物への影響が懸念されている。そこで、地域の状況に応じた汚水処理施設を整備して良好な水環境を保全するとともに、町民との協働により、ごみの減量化やリサイクル活動など他の環境問題にも取り組み、地球にやさしく住みやすい環境のまちづくりを推進する。	A3002	・汚水処理施設整備交付金

番号	都道府県名	作成主体名 (地方公共 団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域 の範囲	地域再生計画の概要	地域再生 の支援措 置の番号	支援措置の内容
7	秋田県	秋田県、大館市	地域の多彩な魅力で創造し、自然環境と都市機能が融合した北東北の拠点都市“おおだて”	大館市の全域	林道及び市道の効率的な整備により林業・木材産業の振興を図るとともに、災害時における孤立地区の解消や狭隘路線の解消など生活環境の改善を図る。また、国道、県道、市道及び林道の環状化により、住民交流の促進や経済活動の活性化、更には観光拠点を形成し、大館市の将来像である「自然環境と都市機能が融合した北東北の拠点都市“おおだて”」を目指して地域の再生を図る。	A3001	道整備交付金
8	秋田県	秋田市	秋田水環境創造計画	秋田市の全域	秋田市の農村地域では、生活排水処理が遅れており、河川や湖沼の水質に悪影響が出ている。生活排水による汚染は環境の悪化だけでなく、農業への魅力を失う原因にもなる。水を守ることは、本市の多面的な魅力を維持することにつながるものであり、農業用排水など公共用水域の水質保全と、快適な生活環境を確保するため、農村地域の汚水処理施設を整備し、農業生産環境を改善、ひいては河川や湖沼の水質の向上を図る。また、農業用水の水質向上により農産物の質を高め、更には農業の価値を高め、農村地域の再生を目指す。	A3002	汚水処理施設整備交付金
9	茨城県	茨城町	「豊かな自然『湖沼』の再生と魅力あるまちづくり」	東茨城郡茨城町の全域	現在、生活水準の向上や生活様式の多様化に伴い、生活排水が増大し、湖沼に流れ込む河川等の水質汚濁など生活環境の悪化により、快適な生活が損なわれている。そのため、地域の環境整備が不可欠になる中、汚水処理施設整備交付金を活用し、公共下水道及び農業集落排水事業により、汚水処理施設の整備の促進に努め、汚水処理人口普及率の向上を図り、水と緑と地域の賑わいを取り戻し、地域に活気があふれ、住み良い生活が創り出される。	A3002	汚水処理施設整備交付金
10	茨城県	阿見町	阿見町「人と自然がつくる楽しいまち再生計画」	茨城県稲敷郡阿見町の全域	霞ヶ浦に面した阿見町では、霞ヶ浦が古来より人々の暮らしを支え、地域の人々に潤いと恵みをもたらしてきたが、高度経済成長期を経て起こった湖沼の汚濁は、水質悪化による自然環境の破壊をもたらした。豊かで潤いのある美しいまちづくりを進めていくためには、霞ヶ浦を含めた自然環境や貴重な地域資源を生かした地域づくりを進める必要がある。霞ヶ浦などの水質汚濁を防止するため、汚水処理施設の整備を図るとともに、社会学習などの事業を展開し、人と自然がつくる楽しいまちの再生を目指す。	A3002	汚水処理施設整備交付金
11	栃木県	栃木県、宇都宮市	魅力あふれる地域 あすの活力を育む うつのみやのまちづくり計画	宇都宮市の全域	宇都宮市は、産業地域・森林地域・市街地それぞれの地域社会の活性化を図るため、産業地域と周辺地域とのアクセスを強化し、北部及び北西部森林地域の保全・活用に努めるとともに、鹿沼市との連絡網の強化など、道路ネットワークの充実を図ることで、地域間交流を促進し、人・モノ・情報が交流する魅力的でにぎわいのある都市を創造していく。	A3001	道整備交付金
12	栃木県	栃木県、那須烏山市	小さくともキラリと光る那須烏山市活性化計画	那須烏山市の全域	那須烏山市は栃木県の東部に位置し、平成17年10月、旧烏山町と旧南那須町の合併により誕生した人口3万1千人の小さな市である。本市では、秩序ある地域開発を促進し、人口の定住化と商業・工業・農林業・観光の調和のとれた「小さくともキラリと光る那須烏山市」を目指すため、にぎわいを復活させ、合併した両町の一体感を熟成する必要がある。このため、地理的特性・状況を考慮し、市内を4つのゾーンに設定し、道路ネットワーク化の構築を進めることにより、にぎわいの復活を図り、地域の再生を目指す。	A3001	道整備交付金
13	栃木県	栃木市	「小江戸とちぎ・復活清流巴波川」水都再生計画	栃木市の全域	栃木市内の中小川川や水路は、市民生活様式の変化に伴い、未処理の生活雑排水の流入により水質悪化が進み、水質改善の取組みが急務となっていた。このため、栃木市では昭和49年度から市街地を中心に公共下水道事業を着手し、現在も整備を実施しており、公共下水道整備区域外は、合併浄化槽の普及促進により、汚水処理施設の整備を推進している。しかし、整備状況は全国及び県平均と比較すると、依然として遅れている状況であることから、より一層、汚水処理施設整備を推進し、巴波川(うずまがわ)の清流復活と、自然とふれあいができる快適な水環境と住環境の形成を図る。	A3002	汚水処理施設整備交付金

番号	都道府県名	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域 の範囲	地域再生計画の概要	地域再生 の支援措 置の番号	支援措置の内容
14	埼玉県	埼玉県、飯能市	豊かな自然と地域の魅力が奏 でるまち はんのう再生計画	飯能市の全域	飯能市では、森林面積が7.6%を占めており、江戸時代から良質な木材として流通してきた「西川材」の産地であることから、造林や育林などの森林整備を推進するため林道を整備する。また、山間地域の住生活環境の向上を図るとともに、都市住民との交流を推進するため市道整備する。山間地域では、これらの取組から、森林と人とのより豊かな関係を築き、自然と都市機能が調和したまちの創造を目指す。	A3001	道整備交付金
15	埼玉県	埼玉県、横瀬町	人と自然が活きづくまちづくり再 生計画	埼玉県秩父郡横 瀬町の全域	横瀬町は、秩父のシンボルである武甲山をはじめ山岳丘陵に囲まれ町全体の82%を森林が占める自然豊かな町であり、産業は観光と農林業、鉱業である。観光は、秩父札所や観光農業、温泉、ハイキング等に加え、新名所となった羊山公園の芝桜にも隣接し多くの資源に恵まれているが、道路網の整備が大きな課題であり、観光振興や渋滞による生活や交通安全に支障をきたしている。このため、町道・林道をネットワーク化して計画的に整備し、安全な生活道の確保と観光客の誘致、森林の公益的機能の発揮を図り「人と自然が活きづくまち」を実現する。	A3001	道整備交付金
16	埼玉県	小川町	和紙のふるさと小川町「川面と 山なみ、ぬくもりのあるまち」清 流再生計画	埼玉県比企郡小 川町の全域	小川町は埼玉県の中央部のやや西に位置し、人口は36,031人(平成18年4月1日現在)、総面積は60.45km ² である。地形は盆地型で、山林面積は町全体の31.8%を占めている。近年の開発や都市化、生活様式の多様化による、未処理の生活雑排水の増加を改善するため、未供用となっている地区への重点投資により汚水処理施設の早期の供用を進め、生活環境の向上と環境の保全を図り、蜷や川魚などを観察できる町づくりを目指す。	A3002	汚水処理施設整備交付金
17	千葉県	千葉県、東金市、山武市、匝瑳市、九十九里町、横芝光町	潮騒とみどり輝く九十九里・交 流と連携の活性化計画	東金市及び山武市並びに千葉県山武郡大網白里町、九十九里町及び横芝光町の全域並びに匝瑳市の区域の一部(旧野栄町地域)	みどり輝く九十九里平野のパラエティに富んだ農業と、白砂青松の九十九里浜を中心とする豊富な観光資源に恵まれた九十九里地域において、道路整備により、これら両分野間での交流・連携を深め、農畜産物流通の効率化や観光客の増大を促進し、当地域のさらなる活性化を目指す。	A3001	道整備交付金
18	新潟県	新潟県、山北町	自然との共生・地域資源を活か したまちづくり計画	新潟県岩船郡山 北町の全域	山北町は、総面積の93.3%が森林で占められ、平坦地が極めて少ない。海岸部から山間部まで各地域独特の自然の恵み、自然と共生した伝統文化や資源が広範囲かつ豊富に存在するが、地勢形態から資源活用のネットワーク化が課題となっている。このため、町道改良及び林道開設により、重量制限・狭小幅員解消による地元企業の生産性の向上や、集落孤立不安の解消、森林の管理保全及び資源活用の促進とともに、分散する地域資源や伝統文化を体感できるネットワーク化を推進し、地域の再生を図る。	A3001	道整備交付金
19	新潟県	新潟市	公共施設の転用による福祉水 準向上計画	新潟市の区域の 一部(政令指定都 市移行後の西区、 西蒲区、南区)	新潟市では平成16年6月に旧プログラムに基づく旧黒鳥小学校舎を障害者の福祉作業所に転用する取組の認定を受け、福祉事業を行ってきた。この度、3年間の計画期間の満了にあたり、障害のある人が地域で暮らし、地域との交流を行うという、当初の目標は概ね達成できたと認識している。現在本作業所は障害者自立支援法による新たな障害福祉サービス体系への移行を進めており、平成19年4月に社会福祉法人化と併わせて法定施設として再スタートする予定であり、事業の継続により障害者の自立及び就労支援を一層推進する。	A0801	補助金で整備された公立学校の廃校校舎等の転用の弾力化
20	新潟県	南魚沼市	南魚沼市「自然・人・産業の和 で築く安心のまちづくり」計画	南魚沼市の全域	南魚沼市は、新潟県南部の魚沼盆地に位置し、「自然・人・産業の和で築く安心のまちづくり」を目指して、活力と魅力に満ちあふれ、安全で快適なまちづくりを進めている。その目的の一つである生活環境改善や水質保全のため、汚水処理施設整備交付金を活用し、下水道未整備地区の整備の促進、下水道整備が難しい中山間小規模集落においては合併処理浄化槽の設置により、市民のシンボルでもある、鮎の泳ぐ清流「魚野川」、日本一おいしい魚沼産「コシヒカリ」を育む清流・渓流の水質保全を図り、ホテルの飛び交う清流の実現を目指す。	A3002	汚水処理施設整備交付金

番号	都道府県名	作成主体名(地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生の支援措置の番号	支援措置の内容
21	石川県	石川県、輪島市	日本海・輪島の豊かな水産資源を活かす再生計画	輪島市の区域の一部(輪島港及び皆月漁港)	輪島港の拠点市場としての機能拡充、皆月漁港の出荷作業の効率化により、当地域の水産振興を図り水産物の鮮度保持及び安定的な供給体制を整備する。これにより、周辺の宿泊施設、食堂、直販施設等への新鮮な魚介類の提供を行い観光の魅力を増加させ、起爆剤的事業として整備を進めている観光都市を目指した「輪島港マリンタウンプロジェクト」と併せて地域活性化を推進する。	A3003	港整備交付金
22	石川県	石川県、羽咋市、宝達志水町	口能登「みのり豊かで住みよいまちづくり」プラン	羽咋市及び石川県羽咋郡宝達志水町の全域	本地域は能登半島への玄関口となることから「口能登(くちのと)」と呼ばれている。千里浜海岸は車で走れる数少ない海岸であり、近くの砂丘地ではスイカ等の栽培が行われている。また、イチジクやスモモの果樹や花木の栽培も盛んである。このため、広域農道と市道の一体的な整備により、農産物輸送の効率化や市街地の渋滞緩和、農村地域の生活道路確保による住環境の改善を図る。さらに、工業団地へのアクセス道路の改善と併せて、木質廃材を原料とするバイオマス発電施設や工場を誘致し、就業機会を確保して過疎化防止を図る。	A3001	道整備交付金
23	石川県	石川県、白山市	「白山から日本海を一つに、8つの魅力のスクラム再生計画	白山市の全域	白山市は平成17年2月1日の合併に伴い、総面積755.17Km ² と県内最大の広さとなった。これによって、山間部の白山麓地域から平野部の市街地まで、車で1時間余りと生活圏が広域化したことから、住民の利便性向上や交流推進を図るためのアクセス道路の整備を行う。また、森林面積が市域の80%以上を占めているにも関わらず、林業従事者の高齢化等により公益的機能の低下が危惧されている森林の適正な整備・保全を図るための林道の整備を行う。これにより、各地域の魅力を活かし、均衡のとれた持続可能な地域づくりを推進する。	A3001	道整備交付金
24	福井県	福井県、若狭町	名勝三方五湖の自然と熊川宿の歴史、人がつながるまちづくり計画	福井県三方上中郡若狭町の全域	若狭町は、平成17年3月31日の合併後、三方五湖など恵まれた自然と歴史資源をもった地域の特性を生かし、産業及び観光施策を積極的に推進しているが、新町としての一体感の醸成や、地域間交流の活性化の構築が求められている。そこで、拠点間を連絡する町道及び林道を整備し、効率的かつ安全な道路ネットワーク環境の構築を図ることで、緊急・防災面の機能強化、回遊性の創出、森林への移動性の向上により美しい里山や森林の整備保全を推進する。これにより、新町としての一体化、地域間交流の活性化を図る。	A3001	道整備交付金
25	長野県	長野県、長野市	「自然豊かなフルーツと伝説の里」づくり計画	長野市の区域の一部(旧豊野町地区及び旧鬼無里村地区)	長野市の豊野地域は「りんごとぶどうの里」として果樹栽培を盛んに行っており、鬼無里地域は「鬼女紅葉伝説」ゆかりの寺社、奥裾花自然公園等の観光資源に恵まれている。このため、地域の道路ネットワーク整備により、豊野地域及び鬼無里地域の観光拠点施設や農園・林地へのアクセスを改善し、農林業と観光を結びつけた地域振興を推進するとともに、農山村と都市との交流による地域の活性化を図る。また、公共施設や市街地へのアクセスを改善し、地域生活の利便性の向上を図る。	A3001	道整備交付金
26	長野県	長野県、泰阜村	風水薫るときめきの郷 <人も自然も守って山里の文化が栄える泰阜村づくり計画>	長野県下伊那郡泰阜村の全域	泰阜村は、長野県の最南端に位置し、山林が87.2%を占める、典型的な山間地であり、起伏の多い傾斜地に19の集落が点在している。全国に先駆けて高齢化が進んだため、独自の在宅医療福祉サービス体制を整え、集落の維持に努めているが、道路の幅員が狭いために崩落による通行不能が生じやすく、村民は生活環境に不安を抱えている。このため、基本的なインフラである道路を整備し、集落の存続を維持するとともに、林業・観光などの地元の産業を活性化させ、地域の再生を図る。	A3001	道整備交付金
27	長野県	長野県、南木曾町	山のこころ・森・人・交流活性化事業計画	長野県木曾郡南木曾町木曾川沿岸の区域	南木曾町は県の南西部に位置し、古くから豊富な森林資源を活かした林業及び木材関連産業と妻籠宿を中心とした観光産業により地域振興を図ってきた。しかしながら、木材産業の不況、住民の高齢化、地域の通過型観光地化等により基幹産業が停滞してきている。このような中で木曾川下流域との交流事業を通して新たな交流事業への展開を図る。これにより、新たな交流人口の水源の森への関心の高まりと、木材を活かした地域ブランドづくり、自然を活かした体験型観光等の振興が促進され、地域の活性化に繋がる。	A3001	道整備交付金

番号	都道府県名	作成主体名 (地方公共 団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域 の範囲	地域再生計画の概要	地域再生 の支援措 置の番号	支援措置の内容
28	長野県	長野県、筑北村	“小さくてもキラリと光る”村づくり計画	長野県東筑摩郡筑北村の全域	筑北村は平成17年10月11日に3村(本城村、坂北村、坂井村)が合併したが、未だ6,000人程度の小さな人口規模の村である。新しい村では、点在する集落、旧村時代に整備した観光施設(温泉宿泊施設、体験農園、体験加工施設、森林内のバンガローなど)、神社仏閣などの観光資源を一体的に活かすためのアクセス道路網の整備を計画している。村のシンボルでもある「四阿屋山」を観光の拠点として整備し、併せて豊かな自然と農林業の地場産業とも連携しながら都市との交流を目指し「キラリと光る村づくり」を推進する。	A3001	道整備交付金
29	静岡県	磐田市	磐田市水環境再生計画	磐田市の全域	磐田市は、県下有数の工業都市でありながら、全国一のトンボの宝庫と呼ばれる橋ヶ沼を始めとする、豊かな自然環境も有している都市である。しかし、近年の工業発展と人口増加による河川の汚濁が深刻な問題となっている。良好な生活環境と自然環境の保全を図るため、下水道事業の計画的な推進と、合併処理浄化槽の設置支援として交付金を活用することにより、汚水処理施設整備の強化を図り、産業と自然の共存するまちづくりを目指す。	A3002	汚水処理施設整備交付金
30	愛知県	愛知県、豊橋市、蒲郡市、田原市、御津町	国際自動車産業交流都市計画	豊橋市、蒲郡市、田原市及び愛知県宝飯郡御津町の全域	日本一の自動車港湾「三河港」において、自動車産業を核に、生産、研究開発、物流、観光など様々な機能における国際交流機能の向上、地域産業競争力の向上を図るとともに、ワールドブランド「三河港 = PORT of MIKAWA」を世界に向けて情報発信する。併せて企業活動の促進に向けた条件整備、三河港臨海部を中心とした交通体系の整備、公共施設の多目的化、三河湾の海洋浄化など各種の条件整備に産・学・行政・市民が一体となって総合的に取り組む。	B1201 C0701	・地域の産学官連携による優れた実用化技術開発への助成 ・日本政策投資銀行の低利融資等
31	三重県	三重県	伊勢湾再生研究プロジェクト	三重県の伊勢湾流域及び伊勢湾	伊勢湾再生研究プロジェクトは、伊勢湾及び周辺陸域の環境保全と漁業生産活動が調和した新たな環境を創生するため、三重大学、四日市大学、三重県が連携し、環境系、生物系、社会系の三つのグループで構成される伊勢湾再生研究プロジェクト推進会議を立ち上げ、環境保全と漁業資源の回復、地域の再開発・活性化を目的とした研究を行う。その成果を行政施策に反映させるとともに、全国の半閉鎖性内湾域の環境再生事業に応用可能な研究成果を生み出す。	B0804	・国立大学法人における地域振興、地域貢献関連事業(学術研究関係)
32	三重県	三重県、津市	伊勢湾内のイカナゴ漁を守る、安心安全、活気あるみなとづくり	津市及び鈴鹿市の区域の一部(白子港、千代崎港及び白塚漁港)	津市及び鈴鹿市の区域の一部(白子港、千代崎港及び白塚漁港)はイカナゴ漁など伊勢湾内で行われる漁業の陸揚げ拠点基地である。しかしながら、外郭施設が不十分であるため港内の利活用に支障が生じている。さらに、航路及び泊地の水深が確保されていないため、船舶の係留及び航行に支障をきたしている状況である。そのため、外郭施設及び航路・泊地浚渫の整備を促進し、安心安全な作業場環境の確保及び安定した出漁機会の確保を図ることにより、漁獲量の向上、安定供給に努め、地域一体の活性化を目指す。	A3003	港整備交付金
33	三重県	南伊勢町	人にも環境にも優しい快適環境のまち・・・南伊勢	三重県度会郡南伊勢町の全域	南伊勢町は、町域の約6割が伊勢志摩国立公園に含まれている自然豊かな漁業を中心とした町である。近年、生活様式の変化と都市化に伴い家庭排水の処理が重要な課題となっており、また、生活排水の流出により海水の富栄養化が進み各種水産漁業に大きな被害を及ぼしている。この状況を改善するため、汚水処理施設整備交付金を活用し汚水処理施設を一体的に整備することにより、湾内の水質改善を促し、低迷する各種水産業の生産性を高めるとともに、生活環境の改善を目指す。	A3002	汚水処理施設整備交付金
34	滋賀県	湖北町	「戦国大名浅井氏と小谷城」歴史文化のまち再生計画	滋賀県東浅井郡湖北町の全域	湖北町は、湖北の美しい山々と豊かな自然に恵まれ、戦国大名浅井氏の居城であった小谷城の城跡を中心とした歴史と伝統文化に育まれており、これらの資源を活かした活力満ちあふれるまちづくりを進めてきた。このため、地域文化の伝承と観光誘客に寄与することを目指し、遊休施設となりつつある湖北町児童館を転用し、小谷城跡の管理や観光客の案内等の拠点施設となる小谷城「戦国歴史資料館」として活用し、当町への交流人口を増やし、地域の活性化を図る。	A0903	・社会福祉施設の転用の弾力的な承認

番号	都道府県名	作成主体名 (地方公共 団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域 の範囲	地域再生計画の概要	地域再生 の支援措 置の番号	支援措置の内容
35	大阪府	柏原市	柏原市「清流あふれる 魅力あるまち」再生計画	柏原市の全域	柏原市は、府下2番目に大きい大和川が市域を二分する形で流れており、緑の山々と美しい川に恵まれた都市である。大和川の水質は全国の1級河川の中でもワースト1位あるいは2位の汚れた川である。そのため、汚水処理施設整備交付金を活用し、山間を含めた汚水処理率を向上させ、きれいな大和川を取り戻し、「清流あふれる魅力あるまち」を目指す。	A3002	汚水処理施設整備交付金
36	兵庫県	兵庫県、 養父市	まるごと自然～但馬中央の郷計画	養父市の全域	養父市は、自然が多く残された美しいまちである。養父市はこの自然を大切に保護するとともに、この自然の中で暮らす市民が、この地域の自然・文化・風土を利活用しながら、安心して暮らせるまちづくりを進めている。そのため、市道と林道を整備することにより、拠点施設へのアクセスの改善、農林業の振興と風土にあった地域環境の改善(特産品の育成、広葉樹林の再生・保護)、農山村風景の再生、安心安全のまちづくり、若い人が定住できる経済的活力のあるまちづくりを進める。	A3001	道整備交付金
37	兵庫県	兵庫県、 淡路市	明石海峡・港いきいきプラン	明石市及び淡路市の区域の一部 (明石港、岩屋港、淡路交流の翼港、浦港及び岩屋漁港)	淡路島は、現在、本州と陸続きになり、観光面での需要も高まりつつある。明石市及び淡路市の港湾においても、港湾機能を整理・分担させるとともに、観光交通拠点としての施設整備が必要となっている。また、水産業の拠点である漁港においても、漁港施設等の既存ストックについて、有効に活用していくことが求められている。このため、北淡路地域の観光及び水産、地方港湾と漁港の連携及び機能分担を図り、地域資源を有効活用しながら臨海部におけるネットワークを確立し、都市と漁村の交流を促進する。これにより港湾・漁港利用者の安全性、効率性及び地域住民の利便性を向上させ、地域の活性化に繋げる。	A3003	港整備交付金
38	島根県	江津市	美しい海・川・山の再生と江津の郷づくり	江津市の全域	江津市は、中国地方唯一の大河である江の川が市の中央を流れており、海・川・山の豊かな自然環境に恵まれている。この豊かな自然環境は、定住促進や地域振興を図る上で欠かせない観光資源であることから、とりわけ水環境を再生し、広域的な交流の推進により定住を促進し、地域振興の推進を図ることが不可欠である。このため、公共下水道及び合併浄化槽事業による汚水処理施設整備を実施し、生活雑排水などの汚水処理を効果的に行うことにより、悪化している河川や水路などの公共用水域の水質を改善を図る。	A3002	汚水処理施設整備交付金
39	岡山県	勝央町	滝川蛭が飛び交う町 勝央町清流再生計画	勝央町の全域	勝央町の北から南にかけて貫流する滝川の流域は、比較的拓けた沃野で蛭が飛び交う清流をもとに古くから上質な米を生産してきた。しかしながら、近年、護岸整備等の実施により、河川や水路の水質汚濁が進んできている。このため、汚水処理施設整備を促進し、滝川流域に魚が泳ぎまわり、県指定記念物である「滝川蛭」が飛び交う澄んだ川の郷土復活と、住民の定着率を高めU・Iターンによる人口増加を図り、農村地域の再生を目指す。	A3002	汚水処理施設整備交付金
40	香川県	香川県、高松市	心と体のリフレッシュの舞台となるオアシスゾーンを目指して	高松市の区域の一部(旧塩江町)	高松市のうち旧塩江町では、山間地域共通の現象である人口の高齢化や過疎化が進行しており、農地、森林の荒廃が懸念されているとともに、産業の活力も低迷している状況にある。このため、市道・林道の効率的な整備を行うことにより、集落間のアクセスを改善し、地域の交通ネットワークの構築を図る。これにより、定住環境の改善、造林・間伐等により森林の水涵養機能の維持向上と健全な森林育成を図るほか、観光施設へのアクセスを改善し、地域の活力と住民の元気を育て、安心とやすらぎを提供できるまちづくりを推進する。	A3001	道整備交付金
41	愛媛県	愛媛県、松山市	松山ふれあい・島めぐり港再生計画	松山市の区域の一部(西中港、泊漁港、睦月漁港及び元怒和漁港)	松山市では島嶼部において、自然・歴史・文化などの地域資源を活かしたまちづくりを推進している。過疎化、高齢化に対応し離島地域における活性化を図るため、地域の弱点である交通の不便さ、脆弱さの改善を行い、離島地域の一体的な発展を図る。地域の活力回復のために不可欠である地域住民の参加・協力と、地域住民が自立心を持って島づくりを行うことにより、島の魅力を広く情報発信し、交流人口の増加及び地場産業である水産業の振興により活力を回復し、離島地域全体の活性化を図る。	A3003	港整備交付金

番号	都道府県名	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域 の範囲	地域再生計画の概要	地域再生 の支援措 置の番号	支援措置の内容
42	愛媛県	愛媛県、宇和島市	宇和島市「自然と歴史文化を尊重し快適に暮らせるまちづくり」計画	宇和島市の全域	宇和島市は、リアス式海岸を形成している宇和海や、海まで迫る山々など豊かな自然に恵まれ、また数多くの文化財、歴史薫る町並み、郷土芸能、独自の文化が大切に保存・伝承されている。これらの恵まれた自然環境を保全し、歴史文化を尊重したまちづくりを進めていくため、道路整備を行い間伐による森林機能の回復や適正な管理、木材搬出の効率化等の林業振興を図るとともに、「牛鬼」や「闘牛」などのイベントや観光資源を活用することで、交流人口の増加を図る。	A3001	道整備交付金
43	愛媛県	愛媛県、内子町	町並みから村並みそして山並みへ「共に輝くエコジ・タウン内子」再生計画	愛媛県喜多郡内子町の全域	内子町では、歴史的な町並み、伝統と文化の村並み、自然豊かな山並みという貴重な財産を活かしたまちづくりを進めている。一方、林業の不振により放置林や荒廃林が増加しており、適正な森林整備を促す他、森林が本来持っている災害に強い保水力や涵養、CO2削減など多様な機能が発揮出来る環境整備を進める必要がある。そこで、シンボルプロジェクト支援、無医地区の解消、林業振興や災害に強いまちづくりを進めるため、関連道路を整備することにより、小さくても生き生きと輝き、魅力あるまちづくりを進める。	A3001	道整備交付金
44	高知県	高知県、仁淀川町	自然とともに輝くまちづくり計画	高知県吾川郡仁淀川町の全域	仁淀川町は、面積の約90%が森林の中山間地である。近年、過疎・高齢化や、木材価格の低迷による森林の荒廃が進み、長引く景気の低迷による財源不足のため、町・林道などの基盤整備が立ち遅れている。このような状況の中、公共施設へのアクセスの改善は安心・安全なまちづくりには不可欠であり、森林の整備も急務となっている。このため、一体性・利便性の高い道路網の整備を進め、効率的な森林施業を行い林業の振興を図る。また、地域資源を活用した交流人口の増加により地域の活性化を図る。	A3001	道整備交付金
45	高知県	高知県、黒潮町	親しまれるみなとの空間づくり	高知県幡多郡黒潮町の区域の一部(上川口港及び灘漁港)	黒潮町の上川口港の背後集落は、山と海に挟まれた狭隘な平地に住宅が密集しており、地域住民が一同に集える場所が不足している。そのため、港湾区域内に緑地を整備することにより、地域住民の憩いの場を提供し、観光物産展やスポーツレクリエーション等のイベントによる交流人口を拡大し、地域の住環境整備と活性化を図る。また、灘漁港では、防波堤の改良や泊地浚渫を行い、台風時においても漁船の水域保管が可能となる港整備を行うことで、利用者の利便性を向上させ、子どもたちからお年寄りまで誰にでも親しまれる港の空間づくりを行う。	A3003	港整備交付金
46	高知県	香美市	「夢と希望のあふれる香美市」～輝き・やすらぎ・賑わいをみんなで作るまちづくり～	香美市の全域	香美市は、豊かな自然を有した市であり、その代表である物部川、龍河洞、轟の滝、べふ峡等、自然の魅力を活かした「夢と希望のあふれる香美市」を目指している。しかしながら、生活様式の変化や、中山間地域の高齢化による山林や田圃の荒廃の進展により、水質の悪化が懸念されている。市では以前より公共下水道等の汚水処理施設の整備を進めてきたが、今後さらに整備を進め、美しい水辺の再生と、中山間地域の生活環境を改善し、安心して暮らすことができる賑わいのあるまちを再生する。	A3002	汚水処理施設整備交付金
47	福岡県	福岡県、行橋市、みやこ町	豊かな自然と歴史が織りなす「美夜古」のまちづくり	行橋市並びに京都郡みやこ町及び築上郡築上町の全域	行橋市、みやこ町及び築上町の地域は、古くは「美夜古」と呼ばれ、弥生・古墳時代には、九州と近畿地方を結ぶ窓口として発展してきた。北部は、北九州都市圏に接する一方で、南部、西部は、それぞれ英彦山系、周防灘に面するなど、豊かな自然環境にも恵まれ、「イチジク」、「豊前海一粒かき」等の特産物が生産されている。こうした中、新北九州空港の開港や東九州自動車道など、基幹となる交通基盤の整備は進みつつある。このため、幹線道路への連絡をする域内道路網の整備を通して、物流の高速化や交流人口の増加により、農林水産業・観光の振興、安全で快適なまちづくりを進めていく。	A3001	道整備交付金
48	福岡県	福岡県、豊前市	豊前市「遊・食・自然の里づくり」	豊前市及び福岡県築上郡上毛町の全域	豊前市では、東九州自動車道の着工に伴い、豊前インターへのアクセス道路や自動車生産150万台構想による産業流通道路網の整備が急務となっている。また、農林業の活性化を促進するには、特に隣接市町村との連携を図る必要があり、広域農道や広域基幹林道の整備が、不可欠である。そのため、道整備交付金を活用した市道、林道の整備を行い、豊前インターを核に観光開発や自動車関連産業の幹線道路を構築する。これにより、快適な市民生活のための環境が整備され、豊前市の活性化を図る。	A3001	道整備交付金

番号	都道府県名	作成主体名 (地方公共 団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域 の範囲	地域再生計画の概要	地域再生 の支援措 置の番号	支援措置の内容
49	福岡県	福岡県、太宰府市	九州国立博物館を核とした「太宰府市まるごと博物館」計画	太宰府市の全域	太宰府市は、太宰府天満宮など歴史的な文化遺産を多く有しているが、さらに平成17年10月に、九州国立博物館が開館した。それに伴い、市外からの車の流入が増大し、市内のいたるところで交通渋滞を起こしているため、交通網を整備するとともに、バリアフリー等生活環境の向上を目指すために歩道を整備する。特に、観光客の増加が著しい四王寺林道は国の特別史跡に位置し、生涯学習、レクリエーション等の多目的機能を有していることから、早急に整備する。	A3001	道整備交付金
50	佐賀県	佐賀県、唐津市	地域資源をイカし都市との交流を推進するみなとづくり計画	唐津市の区域の一部(呼子港及び松島漁港)	近年、唐津市の観光客が減少しており、唐津市の島嶼部や沿岸部の振興のためには、イカを代表とする新鮮な水産物や、豊かな自然環境、貴重な歴史資産等の地域資源を最大限に生かし、都市住民との交流を拡大する必要がある。そのため、イベントや水産物直売会等を開催するとともに、呼子港と松島漁港を結ぶ定期船の利便性を向上させるため、身体的状況、年齢等を問わず、安全に乗降させるための浮桟橋整備等を実施し、交流を推進するためのみなとづくりを実現する。	A3003	港整備交付金
51	佐賀県	佐賀県、小城市	安全・安心な「県央に光る交流拠点のまち」づくり計画	小城市の全域	小城市は県の中央に位置し、地域高規格道路の整備など本市の交通立地条件のよさを最大限に生かす交流拠点のまちを推進している。しかし、幹線道路と連絡する市道については、幅員が狭く危険な状態であるため、安全で快適な市道整備を推進していく。また、林業施業の効率化、森林の多面的機能の高度発揮に向け、林道と市道の一体的な整備を進め、安全・安心な「県央に光る交流拠点のまち」づくりを目指す。	A3001	道整備交付金
52	佐賀県	佐賀県、川副町	有明海再生を支えるみなとづくり計画	佐賀県藤津郡太良町及び佐賀郡川副町及び東与賀町の区域の一部(大浦港及び広江漁港)	有明海地域は、全国一の海苔の産地として知られているが、近年、海苔生産量の不安定化や漁船漁業の不振が顕著になっている。このため、海苔生産だけでなく、夏場の刺し網漁の振興を図る必要がある。また、大浦港及び広江漁港においては、作業船や漁船等の多種にわたる船舶が潮待ちしており、海運や漁業の支障となっている。そこで、航路及び泊地の浚渫を行うことにより潮待ちを解消し、船舶の出入港を常時可能にすることで、海運や漁業の効率化を図り、地域の活性化を目指す。	A3003	港整備交付金
53	佐賀県	佐賀県、有田町	食と器が融和した観光のまち有田	佐賀県西松浦郡有田町の全域	有田町では、地元の資源を活用した農業の活性化を促進し、地域が一体となった森林整備、複層林の整備を行う。また、文化的・伝統的な焼物産業による観光の促進を図る。そのため、道整備交付金を活用することにより、交通アクセスの改善を図り、人的交流や物流を促進させ、地域の特性を生かした活力ある産業のまちへ向けた再生を目指す。	A3001	道整備交付金
54	熊本県	熊本県、八代市	恵まれた資源を活かして、発展する豊かな八代再生計画	八代市の全域	八代市において、道路整備を実施し、森林施業の効率化・生産コスト低減による林業事業の促進を図ることで、急速な高齢化や木材価格の低迷による林業離れを改善するとともに、除間伐等の実施による森林保全の維持に繋げる。 また、八代海は貴重な水産資源の宝庫である。漁場が同一である2港(鏡港、植柳漁港)の水域施設の埋塞が著しく、安全な航行、安定した出漁機会が制限され、漁民の意気も下がりがつある。このため、両港の航路等の浚渫を行い、安全な航行を図り、出漁機会の増加を可能にし、地域再生を目指す。	A3001 A3003	道整備交付金 港整備交付金
55	熊本県	熊本県、阿蘇市	農業と観光が融合した国際観光まちづくり計画	阿蘇市の全域	阿蘇市は、農業と観光業が基幹的産業であるが、国内宿泊客の減少や農産物価格の下落などにより地域経済が低迷し、その活性化が課題となっている。このため、年々増加している外国人観光客のニーズに応え、安全・安心・高品質な「まるごと阿蘇ブランド」の生産から流通販売の促進を図り、農業と観光が融合した都市農村交流を推進する。その実現のために、道路整備を行い、市内観光拠点へのアクセス改善及び農産物流通の合理化を図るとともに、ASO田園空間博物館を中心としたソフト事業を実施する。	A3001	道整備交付金

番号	都道府県名	作成主体名(地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生の支援措置の番号	支援措置の内容
56	熊本県	天草市	廃校を活用した多機能型複合施設「南風ん風(はえんかぜ)」による地域再生～語る・ふれあう・助け合う みんなの施設～	天草市の区域の一部(旧牛深市地区)	天草市のうち旧牛深市地区は、天草最南端に位置し、牛深港を抱える県下最大の漁業基地がある。また、牛深ハイヤ節は全国各地でハンヤ節・アイヤ節・甚句といわれる唄の源流であるといわれている。今回、ハイヤ大橋のふもとに立地する旧天附中学校校舎を活用し、多機能型複合施設として生まれ変わらせ、福祉サービスの提供及び生涯学習や地域交流などの各種事業を総合的に展開する。これにより、地域の子どもから高齢者まで、市民一人ひとりが健康で生きがいを持ち、地域社会の中で多くの人と触れ合い、様々な能力や経験を発揮できる環境づくりを進める。	A0801 B0901	・補助金で整備された公立学校の廃校校舎等の転用の弾力化 ・「高齢者活力創造」地域再生プロジェクトの推進
57	大分県	大分県、由布市	いのちの循環を大切に、住みよき日本一のまち・由布市づくり計画	由布市の全域	由布市は、平成17年10月1日に、挾間町、庄内町、湯布院町の3町が合併し誕生した、大分県中央部に位置する市である。年間400万人もの観光客の訪れる湯布院地域と県都大分市のペットタウンとし発展著しい挾間地域、農林業の盛んな庄内地域の道路整備を一体的且つ効率的に実施する。これにより、地域産業の振興、地域間の時間短縮、新たな観光勝地の創出、広域的な観光ルートの構築等を図り、地産地消を推進し、経済と暮らしと生産が循環した新たなまちづくりを行う。	A3001	・道整備交付金
58	大分県	佐伯市	幼・小・中学校統廃合の廃校跡地利用を軸とした、～佐伯市再チャレンジ・地域活性化リニューアル構想～	佐伯市の全域	佐伯市は、平成17年3月3日に合併し、九州一の広さを有しており、少子高齢化の波と行財政改革の推進による市町村合併により、これまで20校が廃校となった。しかし、学校は地域に根ざした地域住民との交流の場であり、地域作りの象徴である。このため、佐伯市全域に点在する、幼・小・中学校跡地(廃校の校舎・体育館・校庭等)をNPO法人や民間企業の協力を受けて、地域の特性や要望に合わせ有効利用することにより、地域の活性化による地域の再生を目指す。なお、今回は2校を福祉施設とコミュニティ施設に転用する。	A0801	・補助金で整備された公立学校の廃校校舎等の転用の弾力化

変更計画 3件

1	北海道	滝川市	難病児自然体験施設を中核とする「みんなに優しいまち滝川」再生計画	滝川市の全域	難病児自然体験施設の実現は、病気とたたかう子どもたちに心から楽しめる場を提供するにとどまらず、地域内外から運営を担い難病児をサポートする人材が集まることで地域の活性化が期待できる。また、大学や医療機関との連携を推進することにより、双方が共に発展する好循環を形成することが可能となる。更に、これらの一連の活動を広く情報発信することにより、支援の輪を広げ、難病児自然体験施設を中核とする優しいまちづくりに向けたムーブメントをおこす。これにより、市民意識の変化をもたらす、ノーマライゼーションのまちづくりの実現に寄与する。	C2001 A1001	・地域再生に資するNPO等の活動支援 ・農林水産関係補助対象施設の有効活用
2	徳島県	徳島県、美馬市	清流の郷みま再生計画	美馬市の全域	美馬市は、豊かな自然に囲まれ、多くの清流を抱えているが、生活様式の変化等により昔のような清流が失われつつある。汚水処理施設の整備を推進し、吉野川等の清流を保全・再生する。また、四国第2の高峰「剣山」・水貫四国第1の「穴吹川」を「観光リゾート拠点」として観光ルートを整備するとともに、市の総面積の8割を森林が占めており、主要な産業の一つとなっている林業を振興するため、道路整備を推進し、農林業と観光の一体的な産業振興を図る。	A3001 A3002	・道整備交付金 ・汚水処理施設整備交付金
3	高知県	高知県、四万十町	「元気・活力・友愛」のある里づくり計画	高知県高岡郡四万十町の区域の一部(十和地区)	四万十町十和地区は、豊かな自然を活かしながら、町民と行政の協同による自発的な町づくりを目指している。一方で、高齢化・過疎化が進み、高齢者が安心して暮らせる地域づくりが急務となっている。このため、十和地区の重要なインフラである町道及び農林道の効率的な整備を行うことにより、農林業の振興と地域の道路ネットワークの構築を図る。併せて、廃校校舎等を介護サービス事業所及び都市との交流拠点として活用することにより、地域に根ざした介護サービスの充実、交流人口の拡大による高齢者の生きがいづくりを目指す。	A3001 A0801	・道整備交付金 ・補助金で整備された公立学校の廃校校舎等の転用の弾力化